

製品名: CSNK2B マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81380**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	25kDa

抗原情報

遺伝子名	CSNK2B
別名	G5A; CK2B; CK2N; CSK2B
遺伝子 ID	1460.0
SwissProt ID	P67870
免疫原	大腸菌で発現したヒト CSNK2B (AA: FULL(1-215)) の精製組換え断片。

背景

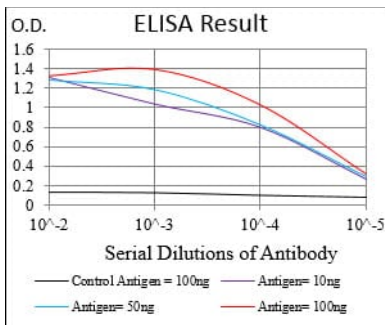
この遺伝子は、代謝経路、シグナル伝達、転写、翻訳、複製を制御する普遍的なプロテインキナーゼであるカゼインキナーゼ II の β サブユニットをコードします。この酵素は、 α 、 α プライム、 β の 3 つのサブユニットから構成され、四量体ホロ酵素を形成しま

す。αおよびαプライムサブユニットは触媒機能を有し、βサブユニットは制御機能を担います。この酵素は小胞体とゴルジ体に局在します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが見出されています。

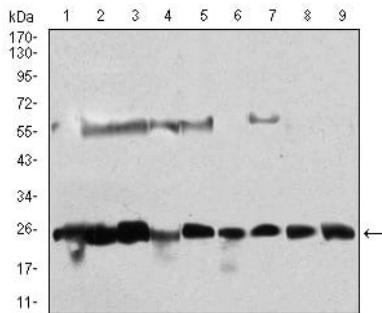
研究分野

Wnt シグナル伝達経路

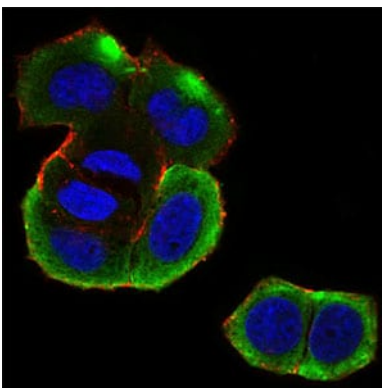
画像データ



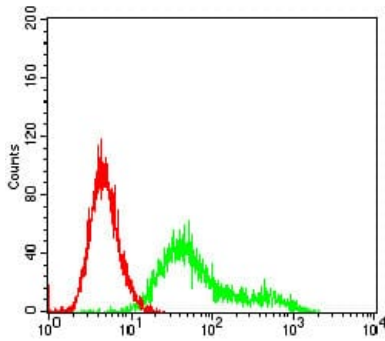
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



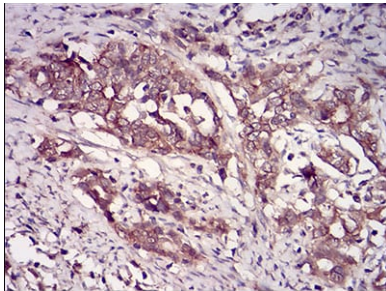
CSNK2B マウス mAb を用いた Hela (1)、Jurkat (2)、K562 (3)、HepG2 (4)、C6 (5)、SK-N-SH (6)、NTERA-2 (7)、MCF-7 (8)、NIH/3T3 (9) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析。



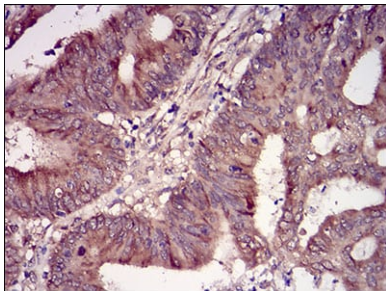
CSNK2B マウス mAb (緑) を用いた MCF-7 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



CSNK2B マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



CSNK2B マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



CSNK2B マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。